

～ 甘木本通り商店街 甘木門前町復活事業 ～

商店街内のシニア市民プラザ「もやい広場」で、物産市「甘木門前市」や「シール抽選会」等を定期的開催。高齢者等地域住民の交流の場としての機能を高めたほか、スタンプラリー機能を付けたかもめーるや抽選券を付けた年賀はがき等の工夫で利用者の増加につなげている。

所在地：福岡県朝倉市甘木1072
 TEL・FAX：0946-24-3979
 URL：<http://amagimoyai.web.fc2.com/index.html>
 組合員数：37名
 商店街の類型：近隣型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景

西鉄甘木駅から約500mに位置する近隣型商店街で衣料品、食料品等地域になくなくてはならない商店街である。平成24年に老朽化したアーケードを撤去し、道路を拡張してリニューアルオープンした。一方、郊外型大型店の出店で商店街の核となっていた店舗が相次いで閉店し、顧客の流出・来街者の減少が大きな課題となっている。そこで、シニアの集まる「もやい広場」を活用し、一過性ではない継続性のあるイベントを開催して、高齢者をはじめとする地域交流機能の強化を狙った。



実施した事業の概要

①毎週金曜日は「甘木門前市」の開催

商店街のいこいの場「もやい広場」を利用して、「甘木門前市」を平成26年4月4日～平成27年2月27日の毎週金曜日に定期開催。地元生産者から直送の生鮮三品を販売する軽トラ市と、主に日用雑貨品を販売する100円均一ワゴンセールを開催した。広報については、折込チラシを広域に継続して配布し、利用客が減少する真夏には、スタンプラリー付「かもめーる」を発送して来街を促す等の工夫を盛り込んだ。この結果、開催期間中約3,000名の利用客が訪れて大盛況であった。また、幅広い世代の集客を図るため、「ガーデンニング教室」「オリジナルラッピング教室」「こだわりの卵かけごはん試食会」等の体験型教室を同時に開催し、特に若い主婦層に好評で、各教室の平均参加者数は34名となった。



②シール会抽選会

地元の甘木マミーシール会（加盟店でお買い物100円ごとのシール1枚進呈）と年間を通じて連携し、5月1～7日に「大売り出し」と「お楽しみ抽選会」を開催。6月20日～22日には、「地域復興券の販売協賛・販売セール」を行った。年末には「歳末セール」を開催して売上の強化を図り、抽選会では地元特産物のはちみつやレンゲ米、喜八郎の卵など景品としたことで来街者に好評を得た。

③年始イベントの開催

近隣にある安長寺の行事にあわせて、平成27年1月4・5日に「門前初市」「開運福餅まき」を実施し、初市での買い物客で大いに賑った。また、近隣地区4,272戸を対象に商店街の抽選券付年賀はがきを送付。門前初市開催の2日間にはがきを持参した先着420名に地元特産品が当たる抽選会を実施した。折込チラシによる告知と年賀はがきによるPRで約600名の集客となり大盛況であった。



成果と成功の要因

今回実施した「甘木門前市」は、毎週金曜日の定期開催とし、軽トラ市やワゴンセールの品揃えの充実を図ったことから高齢者をはじめとする地域の人々に受け入れられ、商店街に利用客が戻りつつある。また、同時に開催した体験教室では、生活に密着したテーマを取り上げたことで主婦層からは大変好評であり、商店街の新たな顧客の確保等につながった。

今回の事業の成功の要因は、一つにはイベントを継続的に開催し常に新たな話題を提供できたこと、二つには青年部が中心となって地元のシール会や商店街のおかみさん会、さらには行政との協力体制の中で企画・立案を進めたことにある。また、カモメールのように新たな発想でのPRも効果的であった。

今後の取り組み

今回の事業の成功を踏まえ、甘木門前市や抽選会については継続して実施していく予定。特に軽トラ市では、好評を博した生鮮三品の品揃えの充実を図り、取り組みの目玉としていく。また、近隣の商店街とも連携してイベントの共同開催を検討、チラシ等で広範囲の住民に働きかけ、商店街に足を運ぶきっかけづくりを進めたいと考えている。さらに、町会や市の観光協会との連携で新たな顧客の掘り起しを図り、活性化につなげていきたいと考えている。